仕 様 書

建設局みどり政策推進室
（担当：中村、中出 電話：075-222-4114）

1　件名

円山公園２号井戸浚渫及びメンテナンス作業

2　履行場所

京都市東山区円山町４７３他（円山公園内）

3　履行期間

契約日の翌日から令和９年３月１５日まで

4　業務範囲

箇所図（別紙１）、参考図（別紙２）及び現況写真（別紙３）のとおり

5　業務内容

円山公園内の深井戸（２号井戸）の井戸浚渫を行う。ポンプ及び揚水管等は洗浄し、再使用とする。再設置後の深井戸水中ポンプ（２号ポンプ）について試験運転を実施し、正常に稼動するよう調整すること。

(1) 事前揚水試験

浚渫作業前に仮設のホース及び三角堰を設置して井戸ポンプからの現在の揚水量を確認する。水位が 10 分間ほぼ安定した水量を浚渫前の安定揚水量として記録し、浚渫後の揚水量と比較するための資料とする。

(2) 揚水機撤去

既設の深井戸ポンプ・揚水管・井戸蓋・水位電極を、揚重機等を用いて引き上げる。なお、揚水管・井戸蓋・水位電極については再利用するため、慎重に引き上げる。

(3) 井内洗浄

以下の井戸内洗浄及び浚渫を行うが、その順序は状況に応じて行う。作業はいずれもウインチを仮設設置して行う。

(ｱ) ブラッシング

スクリーンの目詰まりを除去する目的で行う。井戸径に応じた円盤放射状のワイヤーブラシを錘に取付け、ウインチを用いてワイヤーで井内に降ろし、上下させる。

(ｲ) スワビング

通水促進を目的で行う。井戸径に応じたスワブ（スワブ玉、ゴム板等）を錘に取付け、ウインチを用いてワイヤーで井内に降ろし、上下させることにより強制的に井水を押し引きさせる。

(ｳ) ベーリング

井戸底の土砂を除去する目的で行う。井戸径に応じたベーラーを、ウイ

ンチを用いて井底に落下させてベーラー内に土砂を取り込み、引き上げて排出させる。

(4) 揚水管洗浄

引き上げた揚水管を再使用するために揚水管を高圧洗浄機で洗浄する。また、ポンプその他の材料も洗浄にて再使用する。万が一不具合等が見られた場合はその都度協議を行う。

(5) 揚水機設置

(2)揚水機撤去で引き揚げた既設の深井戸ポンプ・揚水管・井戸蓋・水位電極を、ユニック車を用いて井内に沈設する。

(6) 揚水試験

段階揚水試験を実施し解析する事によって、浚渫後の揚水量を本井戸の能力として限界揚水量及び適正揚水量を求める。また、事前揚水試験での水量との比較をして浚渫作業の効果を確認するために行う。

事前に予備揚水で濁水を排出させ、ポンプの最大揚水量を確認する。最大揚水量を 5 段階以上に等分して少ない量より揚水試験を実施する。各段階は最大1時間とするが、10 分間に 10㎜以内の水位変動であれば次の段階に移行する。

設置した新設の深井戸ポンプより、仮設でホース・三角堰を用い水量を測定する。自然水位からの水位降下をグラフにプロットし、それらを結ぶ直線にて 45 度を超える屈曲点がある場合、その点を井戸の限界揚水量とする。適正揚水量はその限界揚水量の 60～80%とする。深井戸ポンプの電源を入れた際に、適正揚水量となるようにポンプの揚水量を設定する。

(7) 残土汚泥運搬処分

井戸浚渫時に発生した残土及び汚濁水はバキュームにて回収し、適切に産業廃棄物として処分する。

(8) 報告書等作成

８提出書類　に定める各種報告書等を作成する。

※揚水試験時に確認する内容は以下のとおり

本井戸の自然水位、限界揚水量、適正揚水量

※本管接続後試運転時に確認する内容は以下のとおり

電流値、運転水位、異音、振動、連成計読み、水位制御 on-off、その他設備の外観及び漏水が無いこと

6　　支払い条件

業務完了後に、履行場所（業務範囲）において適切に業務が履行されていることを確認のうえ、本業務にかかる経費を支払う。

7　　注意事項

⑴ 受注者は、業務の実施にあたり、労働基準法をはじめ関係法令及び本仕様書を遵守するとともに、発注者の意図、目的を踏まえ適正に行うものとする。

⑵ 本契約に基づく作業における作業員の安全衛生等の確保については、受注者の責任において行うこと。

⑶ 本契約に基づく作業により、公園施設及び設備に損傷を生じ、又は第三者に損害を与えた場合は、受注者が損害賠償の責任を負うものであること。なお、受注者の責に帰すべきでは無い場合においてはこの限りでは無い。

⑷ 本契約に基づく作業により、トラブルが生じた場合には、受注者の責任において処理し、監督職員に報告すること。また、地域住民等からの苦情・要望等に対しては、速やかに監督職員に報告し、その指示に従うこと。

⑸ 本契約に基づく作業に従事する全ての関係者に作業の方法・通行規制・安全管理等の教育を行い、監督職員及び受注者の意思を疎通させること。

⑹ この仕様に定めの無い事項については、監督職員と協議のうえ決定すること。

⑺ 本作業により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

⑻ 深井戸水中ポンプの試験運転を実施し、正常に稼動するよう調整すること。

⑼ 作業に要する仮設資材、機械器具等は受注者の負担とする。ただし、夜間点灯用電源 100V は必要に応じて発注者から支給する。

⑽ 引き渡し後、1 年以内に当該作業で使用した材料又は施工上の瑕疵が発見された場合には受注者の費用をもってこれを修復するものとする。

8　提出書類

(1)　工程表
(2)　作業写真報告書
(3)　取扱説明書
(4)　各種保証書
(5)　揚水試験等各種報告書
(6)　その他、監督職員の指示するもの

（別紙１）

箇所図


東大路通
四条通
円山公園
(参考)瓢箪池噴水
(参考) 瓢箪池給水バルブ
(参考)南制御盤
(瓢箪池噴水)
円山公園
２号ポンプ
栗田坊町第二
知恩院
華頂通
知恩院通
高台寺
霊山墓地
100m

（別紙２）

参考図

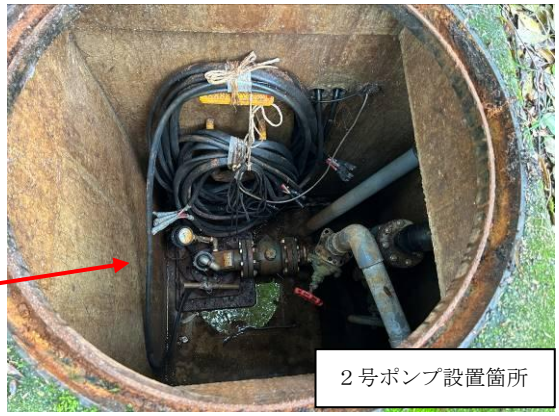

円山公園 瓢箪池関連資料（制御盤，ポンプ，流入口等）
H27.8.5　技術係 濱田作成（上林盤泉工業等への聞き取りによる）
北制御盤（瓢箪池流入ポンプ（北側），滝ポンプ）
瓢箪池流入ポンプ（北側）
滝ポンプ（ピット）
瓢箪池流入口（北側）
滝ポンプ（ピット）流入口
滝
瓢箪池噴水
瓢箪池給水バルブ
２号ポンプ
２号ポンプ制御盤

（別紙３）

現況写真

（２号ポンプ設置箇所）

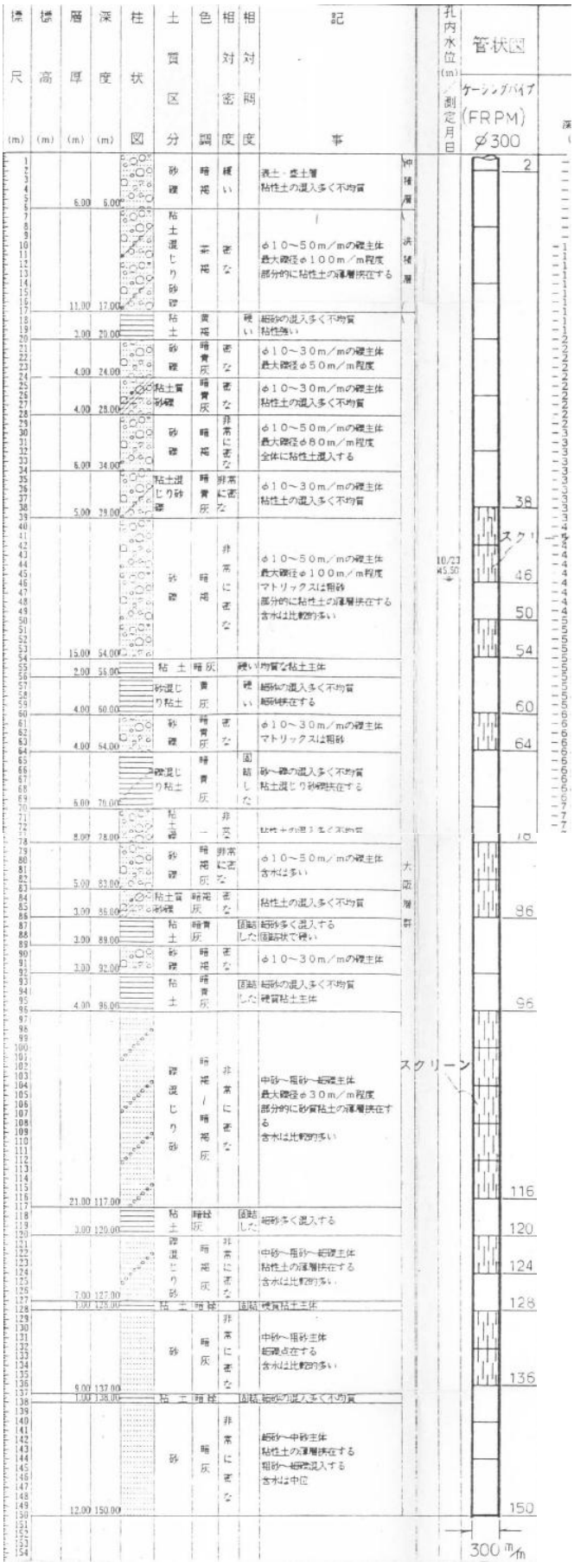




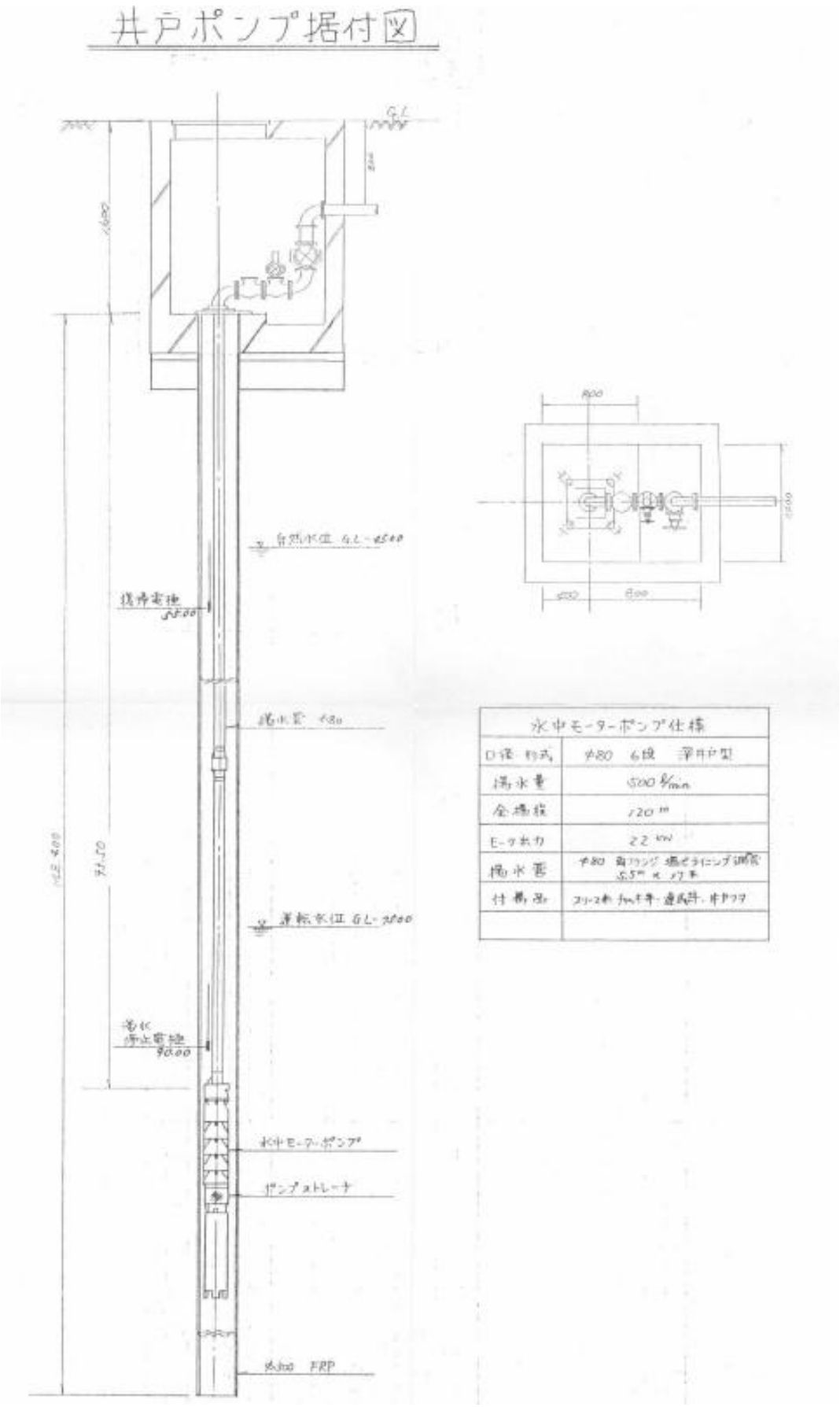
（参考）ひょうたん池流入箇所



（参考）柱状図


標尺 (m)
標高 (m)
層厚 (m)
深度 (m)
柱状図
土質区分
色調
相対密度
相対稠度
記事
孔内水位 (m) 測定月日
管状図
ケーシングパイプ (FRPM) φ300
スクリーン
300 mm

（参考）ポンプ



水中モーターポンプ仕様	
口径 形式	φ80 6段 深井戸型
揚水量	500 ℓ/min
全揚程	120 m
モータ出力	22 kW
揚水管	φ80 鋼フランジ 揚ピライニング鋼管 5.5m × 17本
付属品	フリース形 3m×1本・逆流弁・ボルト